

令和4年6月27日
大阪府立阿武野高等学校
保健体育科 田尻 将

キンボール授業実践レポート

本校スポーツ専門コース、ライフスポーツⅡ（3年生30名）の授業でキンボールの授業を6時間おこなった。内容は以下の通りです。

1、授業計画

1、動画視聴、実践	Youtubeの動画を視聴し、キンボールの試合の進め方やルールを学んだ。そのあと、簡単な実践（攻守練習）を行った。
2、練習	ボール慣れとして円陣パス、ドッジボールを行った。そのあと、スキルテストの説明と練習を行った。
3、スキルテスト+試合	バドミントンコート内で何秒間リフティングできるか（最高30秒）を行った。そのあと試合（5分×3）を行った。
4、スキルテスト+試合	バドミントンコート内で何秒間リフティングできるか（最高30秒）を行った。そのあと試合（5分×3）を行った。
5、試合	試合（各チーム5分×3試合ずつ）
6、試合	試合（各チーム5分×3試合ずつ）

2、生徒の様子

動画を視聴した際、はじめてのスポーツに興味を示し、ある程度のルールやゲームの様子を確認することができた。2回目の授業では、大きなボールを扱うことに新鮮な気持ちの中、楽しさと難しさを感じることができた。動画を視聴していたこともあり、簡単なルールを理解してゲームをスムーズに進めることができた。3回目以降は日を追うごとにスキルが向上したこともあり、スキをねらった攻撃やフェイントでの攻撃、レシーブの立ち位置などの工夫がみられた。男女混合でゲームをおこなえることや、運動能力問わずみんなが十分楽しめる活動であったことで、生徒の反応は概ね満足しており、楽しい授業実践であった。

3、授業者の課題

ヒットやレシーブのコツ、ゲームにおける工夫など、教員も生徒とともに学ぶことができた。一方で、スキルが向上するに従って、2m以上や水平以上のヒットなど、細かなルールの判断があいまいな状況がしばしばみられた。教員のルール理解の徹底や審判スキル向上が必要であると感じた。また、実施する上では、必ず生徒の活動を評価しなければならない。スキルテストやゲーム技能の評価をおこなったが、評価方法においても試行錯誤が必要であると感じた。